

# 令和2年第4回東海村議会定例会行政報告等要旨

令和2年12月1日

令和2年第4回東海村議会定例会の開会に当たり、行政報告等を申し述べさせていただきます。

はじめに、東海村名誉村民 てるぬま のぶくに 照沼 信邦 氏のお別れの会についてでございます。

令和2年1月に94歳でご逝去されました東海村名誉村民 てるぬま のぶくに 照沼 信邦 氏のお別れの会を、10月1日に東海文化センターにおいて執り行いました。

当日は、新型コロナウイルス感染症対策を講じながらの開催となりましたが、議員の皆様をはじめ、本村の教育関係者や一般村民の方々など、約150人にご参列いただき、故人の冥福をお祈りいたしました。

会の中では、故人が生前好んだ「琵琶湖周航の歌」と「モルダウ」のピアノ演奏が東海中学校の生徒2名により披露され、人間味あふれる故人の人柄を表すかのように、会場がほのぼのとした雰囲気になりました。

「街づくりは人づくり」という使命のもと、長年に渡り、本村の教育振興をはじめ、青少年など次代を担う人材の育成にご尽力くださった故人に対し、あらためて敬意を表したいと思います。

次に、新型コロナウイルス感染症対策として実施いたします「とうかいI～MOの割引キャンペーン事業」についてでございます。

新型コロナウイルス感染症につきましては、このところ東京都をはじめ、北海道、そして本県でも感染者が急速に増加している状況にあり、本村においても11月20日に12例目となる感染者が確認されております。一方で、消費の落ち込みから、飲食業をはじめとする村内事業者からは、年末年始を迎えるにあたり、事業継続への不安の声が聞こえております。

村では、こうした村内事業者の声に早急に対応するため、村内事業者が飲食や買い物、サービスの提供を行う際に実施する割引キャンペーンの費用(30%相当分)を補助することといたしました。

現在、参加事業者の申込受付を行っており、今後、事業者説明会を開催したのち、12月25日から来年3月15日にかけて本キャンペーンを実施してまいります。

本キャンペーンには、多くの村内事業者に参加していただくとともに、多くの村民の方々に利用していただけるよう、事業の周知などに積極的に取り組んでまいりたいと考えております。

それでは、行政報告の案件を申し上げます。

報告第26号 寄附の受入れにつきましては、須藤<sup>すとう</sup> 佐武<sup>さぶ</sup> 氏から(仮称)歴史と未来の交流館における文化財の保護及び活用のため、300万円の寄附の申出があり、これを受け入れましたので、議会に報告するものでございます。以上で行政報告といたします。